



佛教大学総合研究所公開シンポジウム

保健医療技術学部

〈シリーズ〉東日本大震災シンポジウム

一大規模災害時における 保健・医療支援のありかた

申込不要
来聴歓迎

提供：日本赤十字社島根県支部

プログラム

総合司会：山田 恭子（佛教大学保健医療技術学部教授）

挨拶 14:00～14:15

黙 禱

開会の辞：榎本 福寿（佛教大学総合研究所長）

開会挨拶：山極 伸之（佛教大学長）

趣旨説明：藤川 孝満（佛教大学保健医療技術学部長）

基調講演 14:15～15:15

大規模災害時における 医療支援のありかた

—中越地震の経験をふまえて—

庭山 昌明氏（医師、新潟県魚沼市医師会元会長、新潟県医師会理事）



庭山 昌明

今までに起こった大規模災害の医療支援、また今回の東日本大震災の保健・医療支援から学べることは何か、2004年10月に起こった中越大地震では地元医師会と行政の連携ができていない中、医師会として独自に災害本部を立ち上げ医療救護にあたった医師の基調講演の後、シンポジウムでは大規模災害時の保健・医療支援、というこの大きな課題について、被災地で実際に従事している理学療法士、作業療法士、看護師・助産師の立場から、活動の状況と取り組みを報告し、みなさんと共に考えます。

日時 2012年 **10**月**6**日(土)
14:00～17:00

場所 佛教大学二条キャンパス
N1-701教室

パネルディスカッション 15:30～17:00

被災地で本当に必要とされる 保健・医療支援を実行するために

パネリスト

庭山 昌明氏

（医師、新潟県魚沼市医師会元会長、新潟県医師会理事）

坪田 朋子氏

（理学療法士、宮城県理学療法士会 地区担当局長）

石本 馨氏

（作業療法士、日本キリスト教海外医療協会の、JOCV リハビリテーションネットワーク）

柴田 洋美氏

（看護師・助産師、日本プライマリ・ケア連合学会 東日本大震災支援プロジェクト PCAT）

司会・コーディネーター 藤川 孝満

（佛教大学保健医療技術学部長）



坪田 朋子



石本 馨



柴田 洋美



藤川 孝満



交通機関

【最寄駅】 JR 山陰本線 二条駅下車徒歩1分
市営地下鉄東西線 二条駅下車徒歩1分
〒604-8415 京都市中京区西ノ京梅尾町 2-7
佛教大学二条キャンパス

※駐車場はありませんので、お車のご来場はご遠慮ください。

主催・お問合せ先 佛教大学総合研究所

Tel: 075-495-2150(直通) E-mail: soken@bukkyo-u.ac.jp http://www.bukkyo-u.ac.jp